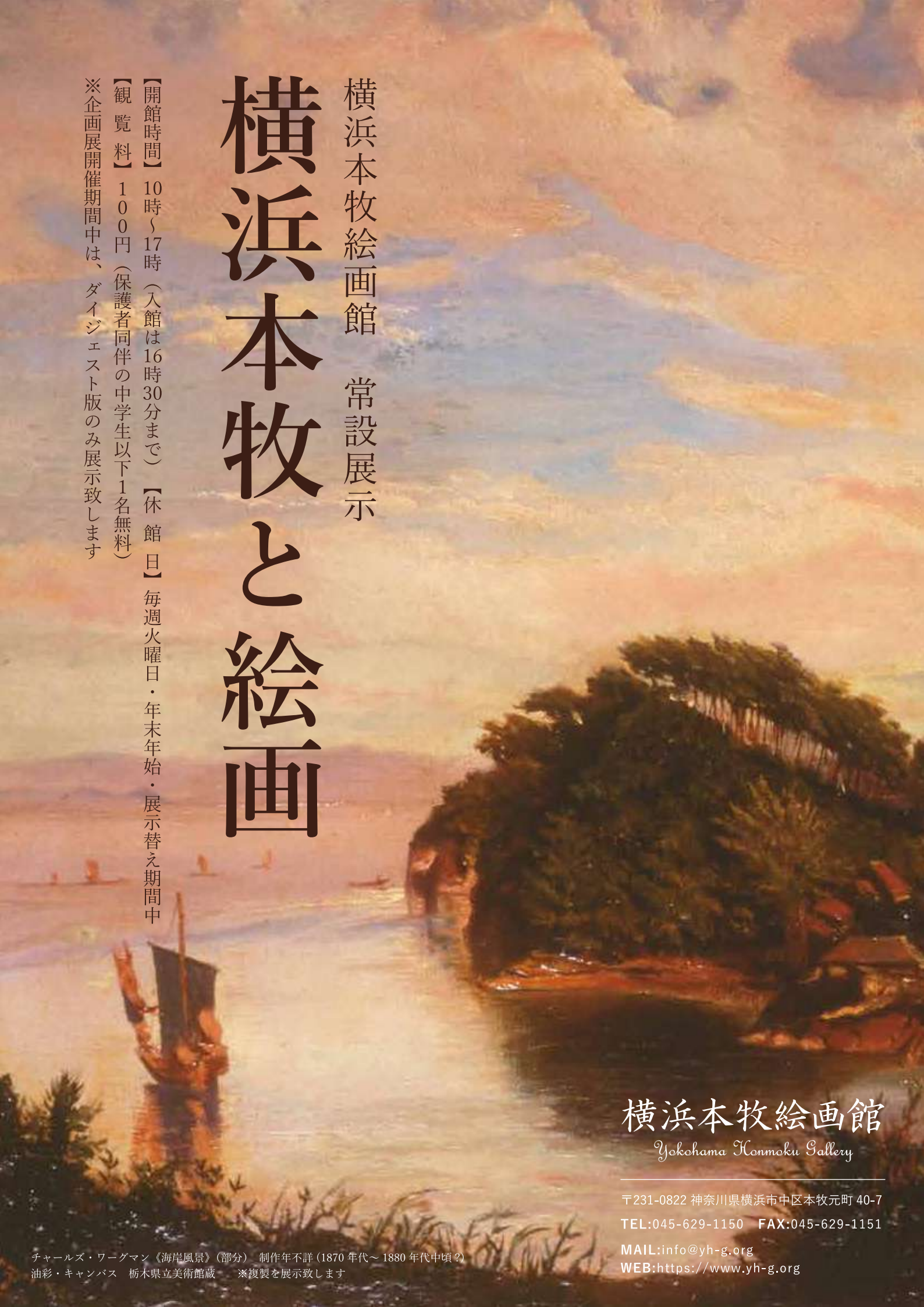
横浜本牧絵画館　常設展示

横浜本牧と絵画

【開館時間】10時～17時（入館は16時30分まで）【休 館 日】毎週火曜日・年末年始・展示替え期間中
【観 覧 料】１００円（保護者同伴の中学生以下1名無料）
※企画展開催期間中は、ダイジェスト版のみ展示致します



チャールズ・ワーグマン《海岸風景》（部分）　制作年不詳（1870 年代～ 1880 年代中頃？）
油彩・キャンバス　栃木県立美術館蔵　　※複製を展示致します

横浜本牧絵画館
Yokohama Honmoku Gallery

〒231-0822 神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7
TEL:045-629-1150　FAX:045-629-1151
MAIL:info@yh-g.org
WEB:https://www.yh-g.org

常設展「横浜本牧と絵画」

横浜にある「本牧（ほんもく）」の地をご存知でしょうか。本牧一帯は現在横浜市中区に属し、歴史ある地域です。現在では海岸の埋立てにより港湾施設などが拡張され、また、米軍住宅跡地が開発整備されて大きく変貌していますが、かつては変化に富む海岸風景と、比較的温暖な気候で知られ、近郊ばかりか東京方面からも多くの人々を迎えました。

こうした土地柄から、かつては多くの画家がこの地を訪れました。また近年ではこの地に居住して制作する画家も増えています。風光明媚な地は他にも数多くある中で、なぜ日本近代絵画において本牧の地が描かれたのでしょうか。そして本牧はどのように描かれたのでしょうか。また、近年の本牧では、どういう画家たちがどういう絵を描いているでしょうか。

当館は継続するテーマとして「横浜本牧と絵画」を掲げ、当館の立地する本牧と絵画の関わりを様々な観点から見直し、少しずつでも展示を充実させて参ります。ご期待ください。

横浜本牧絵画館

Yokohama Honmoku Gallery

当館は、横浜の名勝「三渓園」に近く、絵を見ることが好きな方、絵を描くことが好きな方のための、具象絵画を中心とする私設美術館です。

岩田榮吉（1929-1982）

当館は「岩田榮吉」の作品を中心にコレクションしております。岩田榮吉は、東京藝術大学油絵科を首席で卒業し、その後生涯パリで制作を続けた画家です。フェルメールなどに代表されるオランダ17世紀絵画の影響を受ける一方、トロンプルイユ（だまし絵）を始めとして、伝統的な技法を用いた写実的な細密画を多く描きました。

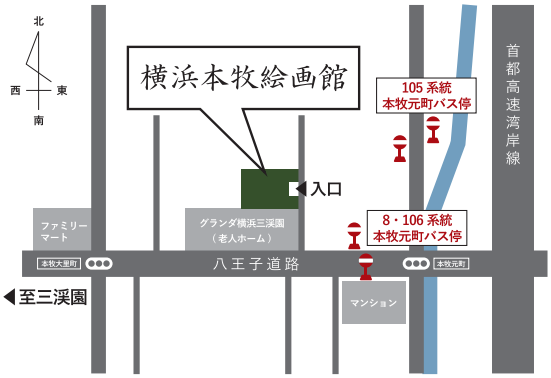
公共機関からのアクセス

元町・中華街駅より
（東急東横線・みなとみらい線）
ホーム横浜寄りを上り、4番出口右方「山下町」バス停から
横浜市営バス8系統「本牧車庫」行「本牧元町」下車
所要約30分・徒歩1分

横浜駅より
（JR各線、東急東横線、京浜急行、横浜市営地下鉄）
東口バスターミナルから横浜市営バス8系統・105系統
「本牧車庫」行「本牧元町」下車
所要約40分・徒歩1分

桜木町駅より
（JR京浜東北線）
横浜市営バス西口11番乗場から105・106系統
東口2番乗り場から8系統
「本牧車庫」行「本牧元町」下車　所要約30分・徒歩1分

磯子・根岸方面より
横浜市営バス58・99・101系統「和田山口」で下車、
道の反対側の横浜市営バス4番乗場8・106・105系統
「本牧車庫」行「本牧元町」下車
「和田山口」から所要約10分・徒歩1分



※専用の駐車スペースはありません。（近隣のコインパーキングをご利用ください）
※車いす用の来車スペースが1台分あります。ご利用は事前にご連絡ください。

令和6年度　常設展示

『横浜本牧と絵画』展示目録

会期：2024.3.2（土）～

第1章　絵画に描かれた本牧の地について　絵画作品

no	制作者	タイトル	制作年	所蔵	サイズ（ｃｍ）	材質技法
1	チャールズ・ワーグマン	海岸風景	不詳（1870-1880年代中頃？）	栃木県立美術館＊1	原寸39.0×51.0	油彩画 複製
2	高橋由一	本牧海岸	1877	笠間日動美術館＊2	原寸51.4×63.6	油彩画 複製
3	高橋由一	本牧海岸	1877	金刀比羅宮＊3	原寸60.3×121.2	油彩画 複製
4	黒田清輝	横浜本牧の景	1894	東京国立博物館＊4	原寸24.5×33.0	油彩画 複製

第2章　本牧の移り変わりについて　絵画作品

no	制作者	タイトル	制作年	所蔵	サイズ（ｃｍ）	材質技法
5	土屋光逸	横浜三渓園	1936	横浜本牧絵画館	25.5×18.0	木版画
6	石渡江逸	本牧十二天	1931	個人蔵（寄託）	38.9×26.1	木版画
7	桜庭彦治	港眺望図	1950	横浜本牧絵画館	52.5×44.5	油彩/キャンバス
8	佐藤震也	横浜本牧	1986	横浜本牧絵画館	37.0×44.5	油彩/キャンバス
9	上原収二	本牧山頂公園	2014	横浜本牧絵画館	39.5×30.5	油彩/キャンバス
10	上原収二	本牧宮原	2015	横浜本牧絵画館	30.5×39.5	油彩/キャンバス
11	千村曜子	本牧海岸	2022	作家蔵	41.0×53.0	水彩/キャンバス
12	富山恵美子	作品2011	2011	個人蔵（寄託）	129.0×88.0	鉛筆・アクリル/紙

第3章　本牧における須藤家と岩田榮吉、当館について　絵画作品

no	制作者	タイトル	制作年	所蔵	サイズ（ｃｍ）	材質技法
13	岩田榮吉	アルルカン(トロンプルイユ)	1980	東京藝術大学＊5	原寸119.0×59.0	油彩画 複製
14	岩田榮吉	運河	1951	横浜本牧絵画館	60.6×72.7	油彩/キャンバス
15	岩田榮吉	ブルターニュの農家	1965-69	横浜本牧絵画館	18.2×26.2	ドライポイント

参考資料

no	分類	資料名	年代	備考
1	はがき	横浜本牧十二天の茶屋	明治中期（元写真）	複製復刻 郵便ハガキ
2	はがき	横濵本牧海濵	明治時代（元写真）	手彩色 郵便ハガキ
3	書籍(切抜)	昭和初期の三渓園	1929-31	出典：改造社編『日本地理体系』
4	はがき	不動坂より本牧岬を望む	明治中期（元写真）	手彩色 郵便ハガキ
5	地図	横濱市全圖	1920	有隣堂出版部発行
6	資料	幻燈種板「不動坂から見える本牧岬」「三之谷田圃」	明治初年頃	ガラス版/写真彩色(寄託品)
7	地図	横濱火災延焼状況図	1926	内務省社会局 編・発行
8	地図	横浜港隣接地帯接収現況図	1951	復刻版、原本：県史編集室所蔵
9	資料	小島一谿「本牧八景」	1933	複製、カラー復刻
10	写真	旧須藤家長屋門	不詳（明治時代？）	撮影年：2015年
11	資料	岩田榮吉プロフィール	―	―

注

＊1-5は複製のため原画所蔵先を記載　＊4の画像提供元は東京文化財研究所

公益財団法人　横浜本牧絵画館